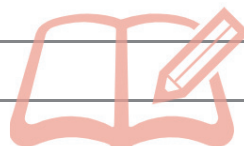


クリティカル・シンキングを学ぶ

● 事前に視聴した動画を見て、感じたことを書き込んでください。

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. In the bottom right corner, there is a small red icon depicting an open book with a pencil resting on it. The paper has rounded corners on the left side.


●グループ内で考えを共有して、まとめたものを発表してください。

[illegible]

クリティカル・シンキングは、問題解決能力を身につけるための効果的な方法論です。今回は、クリティカル・シンキングを身につけるための良い方法について詳しく学んでいきます。

特に、他人の意見を鵜呑みにせず、理由や根拠も含めて考えられるようになること、時間の許す限り他の手段を検討すること、わからないことは素直に疑問にすること、などについて詳しく解説していきます。クリティカル・シンキングを身につけ、問題解決力を高めてください。

物事には少なくとも、ネガティブ（否定的な部分）とポジティブ（肯定的な部分）の2つの視点があることを知る。



コップの中の水を想像してください。
あなたは喉が渴いたので水を飲みました。
コップの中の水は半分になりました。

あなたなら残りの水をどう表現しましたか？

A 水はもう半分しかない
B 水はまだ半分もある



- [illegible]

クリティカル・シンキングを学ぶ上で最も重要なことの1つは、既成概念にとらわれない思考力です。どのような状況においても、評価し探求すべき複数の視点が常に存在することを覚えておきましょう。

つまり、問題のネガティブな側面とポジティブな側面の両方を検討することです。さらに、解決策を提案する際には、それが意味するところを考え、問題を包括的（そこに含まれるそれぞれの要素の大小や価値の有無などの違いによらず、同じとみなした上で、すべてをまとめた状態や概念のこと）に理解するよう努めましょう。

さらに、問題を検討する際には、複数の解釈が可能であることを認識し、議論の過程で生じるさまざまなアイデアを受け入れることも大切です。

そうすることで、すべての視点を考慮し、考慮しながら、開かれた対話を促進することができます。また、クリティカル・シンキングには、提案された解決策がプラスとマイナスの両方の効果を持ち、それが最終的に問題にどのような影響を与えるかを考える能力が必要です。

このような包括的で思慮深い分析を実践することで、より効果的な解決策や戦略を導き出すことができるのです。また、同じ事実でも、さまざまな角度から見ることも重要なポイントです。



これで「本当に正しいのか」と考えることができるようにする。

ある雨の日に交通事故が起きました。道に停車していた車に、後続車両がぶつかった事故でした。

事故の原因は・・・。

このニュースを
読んで
あなたは
何を
想像しましたか？

● 自分が想像したことを書き込んでください。

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. In the bottom right corner, there is a small red icon that resembles a document or a folder with a plus sign inside it.



●グループで意見を出し合って、他の人の意見もまとめて発表してください。

This image shows a full page of blank, lined notebook paper. The paper has horizontal ruling lines spaced evenly down its length. In the bottom right corner, there is a small red heart icon with a white ECG (heart rate) line passing through it.



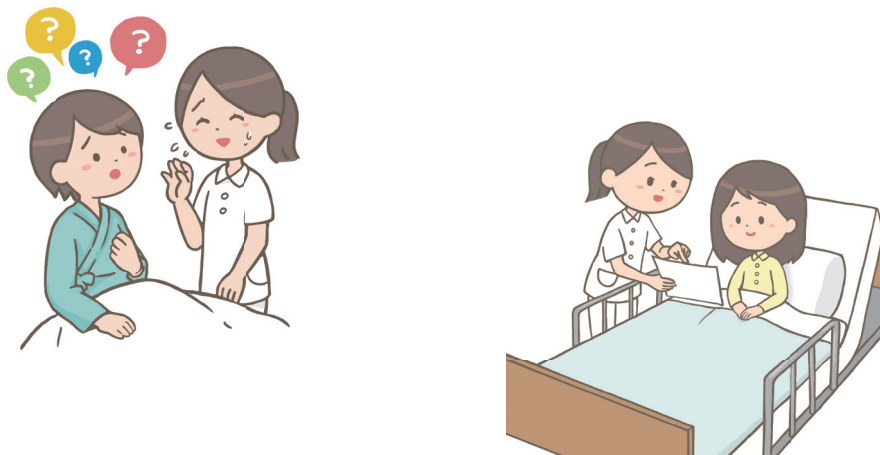
クリティカル・シンキングのもうひとつの重要な部分は、「これは本当に正しいのか」という問いを立てることです。これは、意見、提案、解決策が、様々な状況において本当に最良の選択肢であるかどうかを評価することを意味します。

また、様々な状況において、何か正しくないのではないかを認識することも含まれます。一般に、アイデアや解決策を批判的に評価ということは、先入観にとらわれず、事実をよく見ることができるようになることです。

さらに、この批判的評価のプロセスで、解決策やアイデアが人々にどんな影響を与えるかも考えなければなりません。

これは、どのような状況において何が最も効果的であるかを批判的に評価することだけでなく、提案された解決策やアイデアが持つさまざまな角度や意味合いを考慮することを意味します。この解決策にはどのようなリスクや落とし穴があるのか？そして、より良い結果を生み出すにはどうすればいいのか？そう考えることで、合理的かつ十分な情報に基づいた意思決定、入手可能な情報の評価、そして事実に基づいた意思決定ができるようになります。

クリティカル・シンキングを持つことで、健全な判断を下し、全体として最良の結果を保証し、不必要な障害を避けることができるようになるのです。



「考えること」は、答えを出すことではなく、疑問を持つことであることを理解する。

クリティカル・シンキングとは、答えを考え出すことが必ずしも最良の選択ではないことを理解することでもあります。その代わりに、常に疑問を持ち、大局を理解することができるようにすることです。

疑問は、一步下がって異なる視点を考慮することを可能にするので、クリティカル・シンキングの重要な部分となります。

また、自分自身の思い込み、知識を正確に評価できるようになることも大切です。そうすることで、異なる意見や解決策を評価する方法について、より深く理解することができます。

また、提案された解決策やアイデアの意味を考え、ある決定が全体像にどのような影響を及ぼすかを理解する能力も必要です。疑問は、真実を明らかにするために重要な要素となります。

まとめ

クリティカル・シンキングの原則を学び、実践することで、問題を効果的に評価し、解決することができます。

批判的に考えるには、証拠を吟味し、視点を検討し、疑問を投げかけ、全体像を把握する必要があります。

これによって、十分な情報を得た上で合理的な判断を下すことができるようになります。練習と努力を重ねることで、問題解決能力を高め、創造的な解決策を見出すことができるように練習していきましょう。

